



Q 最近、たくさん新築の家ができています。新しく家ができた時の対応について、町内会への勧誘は地域でやるのか、市がやるのか。
A 転入者には、町内会加入促進のチラシと町内会長の連絡先を渡しています。また、同意書をもらえた方については、転入者の情報を町内会長と共有しています。

Q 不登校児童の実態について、これまでの経過と状況を教えてください。
A 香南市の不登校発生率は全国と比べると高くなっており、特に中学校は全国平均約2%に比べ、香南市約5%と合併当初からずっと高いままです。不登校になった原因は、学力低下や家庭問題等がきっかけになるとアンケートに出ています。原因は1つだけではない、さまざまな要因が重なっています。

Q 不登校を減らすことも必要ですが、新たな不登校を出さないことも大事です。そのために、授業の改善に取り組む、子どもが活躍できる場を増やし、自己肯定感を感じられるような居場所づくりを取り組んでいます。また、不安定になっている子どもをいち早く察知するために、教師同士で情報共有を行い、研修を受ける等、学校全体での取り組みを進めています。市内でモデル校となり、3年程前から取り組みを行っている学校では、新

Q 香美市にはヘリポートが整備されているが、香南市でも整備を考えているか。
A 香南市では現段階で整備を行っていませんが、ヘリ離着場として活用できる広い場所、例えばふれあい広場や学校のグラウンドを候補地として考えています。また、ホバリング（空中で停止）して、ヘリから物資を降ろしたり、救助者を吊り上げたりできる場所も調べています。避難タワーの屋上もホバリングが可能であり、ホバリング場所のマークがついています。
 ■防災対策課 57-8500-1

Q 不登校だった子どもが卒業したら、引きこもってしまうのではないかと。高知県では夜間中学の取り組みを進めているが、香南市の状況を教えてください。
A 不登校の子どもを減らすためには、義務教育の間から地域や周りの大人たちとのつながりを作るのが大切です。夢や将来の展望を持てるような、前向きになれるものに出会える取り組みを進めていきたいと考えています。

Q 地震が起こったら市内のほとんどの道路は通れなくなるのではないかと。空き家の特別措置法ができたが、香南市ではどのような対策をしているのか。
A 道路をふさぐ恐れのある空き家・老朽住宅については条件はありますが、補助を行って撤去してもらっています。避難路に面したブロック塀の撤去にも補助金を出しており、道路をふさぐ可能性をできるだけ少なくできるように対策を進めています。
 ■防災対策課 57-8500-1

Q 港や河川などのゴミの不法投棄について市の対策はあるのか。
A 海岸や河川等については、年1〜2回市・関係団体や地域のボランティアの方等で清掃を行っています。市内・山間部・上流の河川については、市の監視員がパトロールを行い情報を収集しています。また、市民の方からの通報があった場合は、現場の確認を行っています。
 ■環境対策課 57-8500-8

Q 支所や市民館はその町出身の職員が長く配置されているが、合併後10年以上経過しているのに、他の職員を配置してもいいのではないかと。
A 支所の業務を考えると、地域を知っていることやつながりが大事なため、そのような配置をとってききましたが、今後は幅広く考えていきます。ご意見を参考にさせていただきます。

Q 港や河川などのゴミの不法投棄について市の対策はあるのか。
A 地区懇談会の目的は、市民の皆さんに重点施策などを説明するとともに、地域の生の声を行政の各方面に反映させていくことです。皆さんからいただいたご意見やご提案、また当日回答や後日対応の内容を地区ごとに、「地区懇談会カルテ」としてまとめていきます。まちづくり協議会が管理する公民館を中心に、次の場所へ設置していますので、ぜひご覧ください。



Q 港や河川などのゴミの不法投棄について市の対策はあるのか。
A 不登校の子どもを減らすためには、義務教育の間から地域や周りの大人たちとのつながりを作るのが大切です。夢や将来の展望を持てるような、前向きになれるものに出会える取り組みを進めていきたいと考えています。

Q 支所や市民館はその町出身の職員が長く配置されているが、合併後10年以上経過しているのに、他の職員を配置してもいいのではないかと。
A 支所の業務を考えると、地域を知っていることやつながりが大事なため、そのような配置をとってききましたが、今後は幅広く考えていきます。ご意見を参考にさせていただきます。

Q 支所や市民館はその町出身の職員が長く配置されているが、合併後10年以上経過しているのに、他の職員を配置してもいいのではないかと。
A 支所の業務を考えると、地域を知っていることやつながりが大事なため、そのような配置をとってききましたが、今後は幅広く考えていきます。ご意見を参考にさせていただきます。



Q 支所や市民館はその町出身の職員が長く配置されているが、合併後10年以上経過しているのに、他の職員を配置してもいいのではないかと。
A 支所の業務を考えると、地域を知っていることやつながりが大事なため、そのような配置をとってききましたが、今後は幅広く考えていきます。ご意見を参考にさせていただきます。

Q 支所や市民館はその町出身の職員が長く配置されているが、合併後10年以上経過しているのに、他の職員を配置してもいいのではないかと。
A 支所の業務を考えると、地域を知っていることやつながりが大事なため、そのような配置をとってききましたが、今後は幅広く考えていきます。ご意見を参考にさせていただきます。

Q 支所や市民館はその町出身の職員が長く配置されているが、合併後10年以上経過しているのに、他の職員を配置してもいいのではないかと。
A 支所の業務を考えると、地域を知っていることやつながりが大事なため、そのような配置をとってききましたが、今後は幅広く考えていきます。ご意見を参考にさせていただきます。

語りえるまちへ

地区懇談会を開催しました

■地域支援課 57-8500-3



清藤真司市長

4月11日から17日にかけて、地区懇談会を5カ所で開催し、101の方に参加していただきました。懇談会でいただいた市政へのご意見やご要望を抜粋して紹介します。

● まちづくり